

平成 19 年 8 月 24 日
環 境 局
総 務 局

新潟中越沖地震に伴う東京都の支援について(第 20 報)
(特別区による廃棄物処理の支援について)

平成 19 年 7 月 16 日に発生した新潟県中越沖地震に伴い、被災市町村では排出される廃棄物の処理に大きな支障をきたしています。

この度、新潟県から都に対し、廃棄物処理について特別区から支援を受けたい旨の要請があり、特別区と調整を行った結果、以下のとおり、特別区が支援を行うこととなりましたので、お知らせします。

また、国分寺市及び多摩市並びに東京廃棄物事業協同組合においても、裏面のとおり廃棄物処理の支援を実施しておりますので、併せてお知らせします。

- 1 支援先 新潟県柏崎市
- 2 支援期間 平成 19 年 8 月 27 日(月)から 9 月 8 日(土)まで
- 3 支援内容 廃棄物の収集・運搬(清掃車両及び職員の派遣)
- 4 支援規模 特別区清掃車両(パッカー車) 延べ 19 台
特別区職員 延べ 72 人
この他に、(社)東京環境保全協会(請負業者)から清掃車両(パッカー車) 1 台の派遣協力あり。

※ 詳細については、別紙のとおり

問い合わせ先 環境局廃棄物対策部一般廃棄物対策課 電話 03-5388-3581

○ 国分寺市による廃棄物処理支援の実施状況

(平成 19 年 8 月 24 日現在)

支援先	支援期間	内 容
柏崎市	7 月 27 日(金)から 8 月 11 日(土)まで (1 班当たり 3 泊 4 日派遣)	廃棄物の収集・運搬 車両 パッカー車 2 台 ダンプ車 1 台 人員 8 人×5 班

○ 多摩市による廃棄物処理支援の実施状況

(平成 19 年 8 月 24 日現在)

支援先	支援期間	内 容
柏崎市	8 月 6 日(月)から 8 月 11 日(土)まで 8 月 20 日(月)から 8 月 25 日(土)まで 8 月 27 日(月)から 9 月 1 日(土)まで (1 班当たり 1 週間派遣)	廃棄物の収集・運搬 車両 パッカー車(委託業者車両) 2 台 ダンプ車(多摩市車両) 1 台 人員 多摩市職員 3 人 委託業者 4 人 計 7 人×3 班

○ 東京廃棄物事業協同組合による廃棄物処理支援の実施状況

(平成 19 年 8 月 24 日現在)

支援先	支援期間	内 容
柏崎市	8 月 13 日(月)から 8 月 26 日(日)まで	廃棄物の収集・運搬 車両 パッカー車 延べ 87 台・日 人員 延べ 108 人・日

プレス発表資料

平成19年8月24日
特別区長会

件名	新潟県中越沖地震 県の要請を受け、特別区が清掃車と職員を派遣
----	--------------------------------

24日、特別区は、新潟県中越沖地震で被害のあった同県柏崎市に清掃車と職員を派遣することに決めた。被災地では、震災に伴って発生した大量のごみ処理に頭を悩ませている。16日、新潟県知事から東京都知事を通して、特別区長会に対し、柏崎市への清掃車両等の派遣要請があり、これに応える形となった。

7月16日に発生した新潟県中越沖地震に伴い、被災地では大量のごみが発生し、その処理に支障をきたしている。特に、柏崎市では、清掃工場が損傷してごみ処理に困難を極めているという。

そこで新潟県の泉田裕彦知事は、東京都の石原慎太郎知事を通して、特別区長会に対し、災害ごみの処理について支援を求める要請を行った。特別区ではこれを受けて、特別区清掃リサイクル主管課長会を中心に各区から派遣する清掃車両と人員の調査を行うことにした。

調査の結果、多数の区から協力の申し出があり、現地と調整した上で、各区から延べ清掃車等26台（小型プレス車15台、新大型特殊車4台、連絡車7台）と職員72名を派遣することに決定した。また、特別区より清掃事業の収集・運搬を請け負っている（社）東京環境保全協会からも協力が得られ、清掃車（新大型特殊車）1台を派遣することになった。

現地での支援作業は27日（月）から9月8日（土）までの2週間で、派遣は前半と後半に分け、前半組は26日に出発し9月2日まで、後半組は2日に交代の車両と職員を派遣し8日まで支援を行った後、9日に帰還する。

派遣先の柏崎市では、主に家庭から出された可燃ごみを集積所から収集し、仮置き場まで運搬する作業を行うとともに、柏崎市の清掃工場が損傷して稼動していないことから、仮置き場から県内の他自治体の清掃工場に運搬するという作業に従事する予定である。